

## 中部電力(株)

は説明動画あり。

No.	技術シーズ	特許No.	内容
1	コーヒー飲料製造装置	特開2020-25718	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユーザーの好みの味を実現する豆条件と抽出条件を理論式に基づき自動で最適化。</li> <li>・用途は、複数種のコーヒー豆からブレンド抽出するコーヒーマシン。</li> </ul>
2	菓子の味付け、乾燥装置	特許第5603562号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従来の味付け・乾燥工程では、乾燥時間が長く、回転・落下衝撃で割れが発生していた。</li> <li>・①スポンジローラによる適量の味付け(乾燥時間の短縮)、②赤外線と熱風による乾燥(乾燥時間の短縮)、③送風ファンによる冷却(水分の蒸発)により、乾燥時間の短縮、生産コスト削減が可能になった。</li> <li>・用途は、焼き菓子(エビせんべい)等。</li> </ul>
3	IH調理器	特許第5450191号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従来のIH機器では加熱ムラが生じやすかった。</li> <li>・分割プレートの利用により均一な加熱が可能となった。鍋や釜等の立体的な形状の容器にも対応できる。</li> <li>・用途は、厚焼き玉子の焼成、お好み焼きの焼成、餡の煮炊き等。</li> </ul>
4	真空凍結乾燥装置	特許第6138477号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従来のフリーズドライ(真空凍結乾燥)では、材料の凍結、乾燥機内の減圧、棚の加熱で、昇華によって乾燥させる方法のため、乾燥時間が長かった。</li> <li>・電磁波加熱の適用で時間短縮が可能となった。高周波誘導加熱は、加熱媒体がない真空状態でもエネルギー伝達が可能で、凍結材料(加熱対象物と氷)を直接加熱できる。</li> <li>・用途は、レトルト食品等。</li> </ul>
5	膨化菓子の製造装置	特許第5835972号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従来のあられ・せんべいの焼成機はガス直火式で、火加減が目視で精密な制御ができず、燃焼排ガスも発生する。</li> <li>・カーボンランプヒータを使うことで、緻密な温度制御が可能になり、綺麗な外観で焼き上げられ、食感の焼き分けも容易になった。また、燃焼排ガスがないため工場内で排出される熱量が低減され、換気・空調負荷も低減できる。</li> <li>・用途は、膨化菓子(あられ・せんべい等)の予熱、膨化、色付け。</li> </ul>
6	電気式連続焼成機	特許第5695893号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本体ケーシング、下側ヒータ・上側ヒータを有する加熱装置、第1駆動装置(下側加熱板)、第2駆動装置(上側加熱板)、押圧装置から構成される生産効率を高め電力消費を抑制できる挟み焼による焼き菓子の電気式焼成装置。</li> <li>・用途は、えびせんべい、ワッフル、モナカの皮の焼成機。</li> </ul>
7	IH機器用水冷式インバータ	特許第4909168号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オイルミストや蒸気等を含む過酷な環境下で使用できるIH機器用インバータ。</li> <li>・用途は、業務用IH機器の冷却装置。</li> </ul>
8	電熱調理釜	特許第5784988号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従来は回転式連釜(6連釜)でそれぞれの釜の温度を徐々に上げて行く。燃焼ガスが室内に放散され、作業環境の悪化や空調負荷の増大を招いている。</li> <li>・同心円状に配置したヒータと赤外線放射塗装によって非接触で均一加熱を実現し、調味材料がヒータ等に付着しないのでメンテナンスが容易な電熱煮釜。</li> <li>・用途は、ベッコウ飴等の「コク」や「香ばしさ」のある飴の生産等。</li> </ul>
9	ハイブリッド式脱臭技術	特許第5936441号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ゼオライト吸着法+光触媒分解法」のハイブリッド方式の脱臭装置。ゼオライトハニカムで吸着、光触媒で分解。</li> <li>・異なる脱臭方法の組合せ・相乗効果により高い脱臭効率。燃料を使用せず、廃棄物が少ないクリーンな脱臭方法。</li> <li>・脱離運転モードで、ゼオライトハニカムの臭い成分を脱離させ光触媒で分解して、ゼオライトハニカムを再生。</li> <li>・用途は、食品工場、食堂厨房等。</li> </ul>
10	アスベストの無害化・資源化技術	特許第5234903号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水熱処理によるアスベストの無害化、ゼオライト化が可能。(3種類のアスベスト: 白石綿、茶石綿、青石綿)</li> <li>・アスベストを「苛性ソーダ+フッ化ナトリウム」で無害化し、さらに「苛性ソーダ+水酸化アルミニウム」でゼオライト化(資源化)する。</li> <li>・用途は、アスベストの資源としての有効利用。</li> </ul>

## 中部電力(株)

 は説明動画あり。

No.	技術シーズ	特許No.	内容
11	光触媒による水素生成	特許第 5229947号 特許第 5234903号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化石燃料に依存しない太陽光による水素生産技術の開発。</li> <li>・比較的安価な酸化銅等を用いて、高価な触媒(白金)を用いた場合と同等の水素生産性を実現。</li> <li>・用途は、水とメタノールからの水素生産。</li> </ul>
12	シリコン樹脂コーティングスプレー装置	特許第 5897657号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防錆能力の高い湿気硬化型シリコン樹脂の効率的な塗布装置。</li> <li>・耐食性や伸縮性に優れたシリコン樹脂を吹付けて、短時間に均一な塗布が可能。</li> <li>・タンク中でシリコンと硬化剤とを攪拌し、水分を含んだ圧縮空気によりスプレーガンから吐出させ、水分と反応させることでシリコン樹脂を硬化させる。</li> <li>・用途は、屋外設備の防錆対策、看板柱・柵等の防錆対策等。</li> </ul>
13	シーリング剤の塗布および硬化技術	特許第 5777904号 特許第 5579521号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車のドアパネルでは継ぎ目をシールするためにシーリング剤を塗布しているが、軽量化のためのアルミ製ドアパネルでは酸化アルミ膜のために、密着性が低くなる。</li> <li>・プラズマ処理によるアルミ材等とシーリング剤との密着性の向上と、シーリング塗布部の近傍にヒータを近づけて加熱することによる単時間での熱硬化が可能。</li> <li>・用途は、塗装が必要なドアの前処理、振動・騒音を低減したいボディー、断熱性を高めたいアルミサッシ、その他シーリングが必要なアルミ製品等。</li> </ul>
14	舟形ストレーナ	特許第 6469552号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水路に設けられた取水口における異物(ゴミ)詰まりを防止するストレーナ。</li> <li>・水の流れにより揺れ動く、先端にリングを有するチェーンを利用したストレーナ装置。</li> <li>・用途は、水路におけるゴミ詰まりの防止。</li> </ul>
15	入力情報分析装置(テキストマイニングシステム)	特許第 5162151号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テキストマイニングにより顧客意見等を解析するとともに、独自の「見える化」技術で可視化。</li> <li>・ウィンドウズ上で動作するアプリケーションとして開発。</li> <li>・用途は、お客さま・従業員の意見分析、設備機器の保守・障害データ分析、論文など技術ドキュメントの分析など。</li> </ul>